

2019年度「教員相互による公開授業参観」

—「公開授業参観報告書」について—

2019年度に実施しました「教員相互による公開授業参観」に関する「公開授業参観報告書」の全面公開を行います。今年度は、後期だけとなっていた公開を前期にも実施し、年2回としております。

今回も「教員相互による公開授業参観」期間を約1カ月間とし、すべての授業を公開とし互いに参観しやすい期間を設け、報告書等をメールで提出できるよう変更、授業担当者がより活用しやすくというねらいは継続しています。学生の態度や動き等も含め、参観者のコメントが授業担当者に新たな気づきをもたらし、授業改善につながることを期待するものです。

報告書の全面公開により、実際に授業参観をされなかった教員にも、種々のインプットが得られるのではないのでしょうか。各教員が抱えている教育上の問題を共有し、解決のためのヒントを得ること、また教育上参考になることを少しでも多く得られることができればと願うものです。こうした意図やねらいがどの程度実現されているかご思料頂ければと思います。

※報告書は開講科目の属す学科ごとに振り分け、保育学科、ライフデザイン総合学科の順で掲載しています。学科内では各学科長以下は参観授業の参観者氏名順を基本として掲載しています。また、「公開授業参観報告書」目次も作成しておりますので、ご参照のうえ閲覧下さい。

令和2年3月
FD 委員長
榊原 和子

各 位

四條畷学園短期大学 FD 委員会
副学長・FD 委員長 榊原 和子

「教員相互による公開授業参観」の実施について

平素より本学の教育・学生指導にご尽力賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、例年後期に実施していた「教員相互による公開授業参観」を、今年度から前期も同様に下記の要領で実施いたします。

なお、期間中であれば、専任・非常勤すべての教員の授業をご都合のつく時に随時参観が可能になります。授業担当の先生方におかれましては、参観者がいることで授業の進行および学生の学修に重大な支障が生じる懸念のある場合を除き、参観をご許可下さいますようお願い申し上げます。

以上、何卒ご理解いただき円滑な実施にご協力いただくとともに宜しく願ひいたします。

記

目 的：授業の改善に役立てる

実施期間：2019年5月27日（月）～6月21日（金）

公開授業：期間中に実施されるすべての授業（授業内容によっては、参観が無理な場合もございますので、事前に参観希望のご連絡をおとりください）

参観回数：専任教員1科目以上

非常勤の先生方：任意ではございますが、参観にご協力ください

※『公開授業参観報告書』のご提出を「参観した授業ごと」にお願いいたします。

ユニパ掲示板より書式をダウンロードし、作成後、メールでご送付下さい。

なお、公開授業参観報告書は、本学ホームページでの公開を予定しております。
あらかじめご了承下さい。

メール宛先：FD 委員 安谷 (m-yasutani@jc.shijonawate-gakuen.ac.jp)

切：2019年7月20日（土）

以上

※ご質問等ございましたら、FD 委員（保育:千田 ライフデザイン総合学科:安谷 事務:南崎）にお問い合わせ下さい。



令和元年 10 月吉日

各 位

四條畷学園短期大学 FD 委員会
副学長・FD 委員長 榊原 和子

「教員相互による公開授業参観」の実施について

平素より本学の教育・学生指導にご尽力賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、2017 年度より新方式で実施してまいりました「教員相互による公開授業参観」を、今年度も同様に下記の要領で実施いたします。

なお、期間中であれば、専任・非常勤すべての教員の授業をご都合のつく時に随時参観が可能になります。授業担当の先生方におかれましては、参観者がいることで授業の進行および学生の学修に重大な支障が生じる懸念のある場合を除き、参観をご許可下さいますようお願い申し上げます。

以上、何卒ご理解いただき円滑な実施にご協力いただくとともに宜しくお願いいたします。

記

目 的：授業の改善に役立てる

実施期間：令和元年 11 月 8 日（金）～11 月 30 日（土）

公開授業：期間中に実施されるすべての授業(授業内容によっては、参観が無理な場合もございますので、事前に参観希望のご連絡をおとりください)

参観回数：専任教員 1 科目以上（非常勤の先生方：任意）

※『公開授業参観報告書』のご提出を「参観した授業ごと」をお願いいたします。

ユニパ掲示板より書式をダウンロードし、作成後、メールでご送付下さい。

なお、公開授業参観報告書は、本学ホームページでの公開を予定しております。
あらかじめご了承下さい。

メール宛先:FD 委員 安谷 (m-yasutani@jc.shijonawate-gakuen.ac.jp)

切 日：令和元年 12 月 7 日（土）

以上

*ご質問等ございましたら、FD 委員（榊原・千田・安谷）にお問い合わせ下さい。

2019 年度公開授業参観報告書 入力フォーム

参観授業科目名		授業担当者		
	<input type="checkbox"/> 必修	先生		
	<input type="checkbox"/> 選択			

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒

⇒	⇒
授業を参観したご意見・感想 及び改善策	授業中の学生の態度や動きに対する ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
先生	2019 年	月	日	曜日	限
	学舎			教室	

2019年度 開授業参観報告書 記入例

どちらかを一方をクリックして下さい

参観授業名には
学科・コース名は不

参観授業科目名	<input type="checkbox"/> 必修	授業担当者
	<input type="checkbox"/> 選択	安谷 元伸 先生

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒

250字～300字程度で
ご記入下さい

⇒

見

200字～250字程度で
ご記入下さい

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒

本

200字～250字程度で
ご記入下さい

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
先生	2019年	月	日	曜日	限
	学舎			教室	

2019 年度 授業参観報告書 目次

(敬称略)

	開講学科	授業科目	授業担当者	参観記録者	番号
前期	保育	特別支援教育総論Ⅰ	金川 朋子	合田 誠	7
		特別支援教育総論Ⅰ	金川 朋子	鍛冶谷 静	8
		発達心理学	鍛冶谷 静	香月 欣浩	9
		発達心理学	鍛冶谷 静	金川 朋子	10
		子ども文化Ⅰ	森 麻希子	千田 耕太郎	11
		日本語表現	林崎 治恵	長谷 秀揮	12
		幼児と環境	長谷 秀揮	林崎 治恵	13
	ライフ	ビジネス実務演習	服部 文彦	森 麻希子	14
		公衆衛生学	吉井 珠代	山田 秀江	15
		医療事務総論	伊東 めぐみ	吉井 珠代	16
		医療事務Ⅰ	伊東 めぐみ	榊原 和子	17
		表計算演習Ⅰ	安谷 元伸	工藤 真由美	18
		カウンセリング概論	堀口 節子	赤田 太郎	19
解剖生理学		榊原 和子	伊東 めぐみ	20	
医療事務総論		伊東 めぐみ	中川 玲子	21	
ビジネス実務総論		兵頭 眞由美(*)	服部 文彦	22	
表計算演習Ⅱ		岡本久仁子(*)	安谷 元伸	23	
後期	保育	乳児保育Ⅱ	樋口 奈生(*)	合田 誠	24
		教育実習指導Ⅰ	山田 秀江	鍛冶谷 静	25
		幼児と人間関係	山田 秀江	香月 欣浩	26
		キャリアと教養	鍛冶谷 静	金川 朋子	27
		教育実習指導Ⅰ	山田 秀江	千田 耕太郎	28
		乳児保育Ⅱ	樋口 奈生(*)	長谷 秀揮	29
		教育相談	堀口 節子(*)	林崎 治恵	30
		キャリアと教養	千田 耕太郎	森 麻希子	31
		保育者論	長谷 範子(*)	山田 秀江	32
	ライフ	接遇演習	服部 文彦	吉井 珠代	33
		医療秘書実務	兵頭 眞由美(*)	榊原 和子	34
		マルチメディア演習	森田 浩司(*)	工藤真 由美	35
		コミュニケーション演習	伴 裕果(*)	赤田 太郎	36
		医薬と検査	能美 智子(*)	伊東 めぐみ	37
		調理学演習	寺石 佳世(*)	中川 玲子	38
		食からの健康美	清水 幸子(*)	中川 玲子	39
		コミュニケーション演習	伴 裕果(*)	服部 文彦	40
		ウェブプログラミング演習	平塚 聡(*)	安谷 元伸	41

注:教員名の後の(*) 印は、非常勤であることを示す。

保育学科

参観授業科目名	授業担当者
特別支援教育総論(障害児保育含む) I	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択
金川 朋子 先生	

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒プリントを活用されていた点やパワーポイント、インターネット等を駆使されていた点。演習教科でもあるため、小グループに別れてのグループディスカッションも取り入れられ、後半は教材（縄跳び）を活用して体を使つての授業展開は初めての経験であったので参考になった。

最後に振り返りシートを記入させて、今日の授業で学んだことや感想を一人ひとり発言してもらっていたことも参考になった。

⇒90分をフル活用されている印象をもちました。

ただ、残念に感じられたのが、パワーポイントで作成されていた統計データが画面上大変小さいため、学生が見れていないのではないかと思いました。

また、「幼稚園教育要領」の説明についても、もう少し丁寧に説明した方が学生の理解が深まるように思えました。

後半の実技については学生の気分転換や発散の場になっている面が強く感じられ、もう少し工夫が必要ではないかと思いました。

**授業を参観したご意見・感想
及び改善策**

⇒私自身の授業もそうですが、熱心に耳を傾ける学生もいれば、どうしても教員の授業の流れに乗ってこず、他の作業をしたり、寝ている学生もありました。

後半の実技指導の際にも、気になる学生が散見されたのは、残念でした。

**授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など**

参観記録記入者	参観実施日				
合田 誠 先生	2019年	6月	5日	水曜日	2限
	清風学舎			203教室	

保育学科

参観授業科目名	授業担当者	
特別支援教育総論(障害児保育含む) I	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	金川 朋子 先生

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒

事前学習の内容から授業につなげる、発表の際には学生にマイクを回す（全員が集中して聞く）、プリントを効率的に用いて大量の板書をさせない、グループ討議やロールプレイなど活動の時間を十分に取るなど、自分の授業ではほとんどできていないのでトライしてみようと思いました。

⇒

学生に発表の機会を与えることで個々の学生に対する理解が深まることを改めて思い出すことができました。

毎回授業の振り返りプリントの提出とフィードバックをされているとうかがい、頭の下がる思いです。きめ細やかなこうした指導が土台となって、学生のグループ活動が可能になると思いました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒

学生は活発にグループ活動に取り組んでいました。毎回グループは固定メンバーとお聞きし、今回はメンバーが固定ということから生じるデメリットよりもメリットが上回っている様子が見受けられました。

自身は学生の多様性を生かせるようなグループがなかなかできないのですが、継続して活動する中で学生同士の相互理解もすすみ、それがグループとしての活動においては思った以上に大切なかもしれないと気づかされました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
鍛治谷 静 先生	2019年	6月	10日	月曜日	4限
	清風学舎			202 教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
発達心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	鍛治谷 静 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒

前回の授業の振り返りから授業を始めること。

- ・パワーポイントを使っての教授内容を 35 分。ビデオ視聴を 30 分。まとめ・復習を兼ねたプリント記入を 10 分。サイクルを決めた授業構成で飽きることなく、学生が集中できていた。同じ構成は難しいですが、自分の授業でも「活動と気持ちの切り替え」を考えてみようと思いました。

⇒

教科書だけの授業であれば、知識の詰め込みと感じ、退屈になる内容も、ビデオなどを使い、視覚に訴えていくことで、スムーズに納得できるように考えておられると感じました。

子どもの発達にとっても興味を持ってました。学生もきっとそう感じて、もっと知りたいと思っているのではないのでしょうか。

また授業開始時も完全に私語がなくなってから挨拶をする。私語している学生は、授業を止めてきちんと注意するなど、毎回の積み重ねがルールとなり、学生は習慣化されていると感じました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒

学生たちは、学ぶ環境づくりになじんでいるようでした。聞く・書く・見る・振り返るといつもの流れに心地よく乗っている雰囲気を感じました。

学生がどんな風を感じているのかは、聞く場面がなかったので、事実は分かりませんが、きっと学生の声を聴く場面もあると思うので、また参観した折には、聞かせてほしいです。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
香月 欣浩 先生	先生	2019 年	6 月	4 日	火曜日	4 限
		清風学舎				402 教室

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
発達心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	鍛治谷 静 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

- ・ 話術を参考にしたい。ゆっくり、丁寧に。言葉を大切にされていると感じた。話の内容にユーモアがある。
- ・ 教科書を随時活用。線を引くところを丁寧に指示されていた。細かな指示により、学生は学びやすいのだろうと思った。
- ・ プリント、ノートを使い分けて、記述させていた。
- ・ 教科書から読み取り、書き写す作業の時には、「書けた人は、〇〇を読んでくださいね」と、次の作業も指示されていた。書くスピードには個人差があるので、その点にも配慮されていた。授業時間に無駄のないように、指示することを参考にしたい。
- ・ 教科書を取りに行きたいという学生の要望に対して、「3分以内に戻ってきてくださいね」と、学生の気持ちを認めつつ、抑えるべき点を指導されておられ、今後参考にさせていただきます。

- ・ 穏やか、じっくりと学ぶことの大切さを改め学びました。
- ・ 話で学生を魅了させることができおられた。その分、学生からの発言は少なく、学生同士の学びや交流があれば、さらに、授業が活性化すると思いました。
- ・ 教科書がわかりやすく、私の授業時にも、活用させてもらえる教科書です。授業内容も連携できたらと良いと思います。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

はじめザワザワした雰囲気だったが、10分程度で自然と落ち着き、静かになり、全員が授業モードになっていた。「静かにしなさい」等の指示が一言もなくとも、落ち着き、先生が、学生を信頼しているのだと思った。穏やかな雰囲気で学べていた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
金川 朋子 先生	先生	2019年	6月	13日	木曜日	2限
		清風学舎			202 教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
子ども文化 I	<input type="checkbox"/> 必修	森 他 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒授業内容や目的、ねらいなどを丁寧に説明し、わかりやすかった。
 グループ制作活動では、ゆったりと相談、製作にかかる時間を確保し、教員が巡回して十分に学生とコミュニケーションが取れていた。

⇒何よりも学生に活気があり、活動を楽しんでいた。
 要らぬ心配かもしれないが、もう少し聞く態度を良くしたほうがよいと思うシーンもあった。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒シーンと静まり返っているわけではなく、学生が聞いているのか心配になる場面もあったが、いざ活動が始まると、学生は指示通りに積極的に動いており、よく聞いていることがわかった。
 自分ももっと学生を信じて授業に臨みたいと思った。

授業中の学生の態度や動きに対するご
意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
千田 耕太郎 先生	2019年	5月	30日	木曜日	3限
	学音 学舎			グリムホール教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
日本語表現(スタディスキル含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	林崎 治恵 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒ 1. 出欠確認の為の点呼を優しく温かい口調でされていて、一人ひとりの学生に対して、ホスピタリティーのある関わりをされながら点呼し確認している点が、とても良いと感じました。授業に出席し参加している学生との関係性を重視されていることが、授業の冒頭の点呼からもよく理解できました。ぜひ、参考にさせていただきたいと思います。

2. 授業の中で時間を工夫して作り、学生に絵本の読み聞かせを担当させている時間がありました。先生からの丁寧かつ前向きなコメントや総評を担当した学生が嬉しそうに聴いていて、自信をつけている様子でした。学生が主体になる時間を、自分も工夫して取り入れたいと思いました。

⇒パワーポイントを授業に組み込みながら上手く活用され、丁寧に授業を進行されていたのですが、パワーポイントの内容をよく吟味され丁寧に作成されているところが、素晴らしいと思いました。

特に、詳細に作成されているにもかかわらず、細かな点にも配慮が行き届いていて学生にとって要点をつかみやすく、かつ分かり易い点が素晴らしいと思いました。

時間的な余裕をさらに取って、振り返りや質問の時間を、より保障されると学生の満足度もいっそう増すのではないかと思います。

**授業を参観したご意見・感想
及び改善策**

⇒先生の側からの発問や、言葉かけなどに対して、学生の側から率直な意見や反応が返ってきて、それに先生がテンポよく受け応えされていたことが、とても印象的でした。

ともすれば、一方通行になりがちな側面も講義形式の授業には、まますが、先生と学生が小気味よくキャッチボールのようにやり取りを楽しんでいた様子に、日頃から学生との関係性を大切にしている先生の姿勢を、垣間見ることが出来た様に思います。ぜひ参考にさせていただきたく思います。

**授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など**

参観記録記入者		参観実施日				
長谷 秀揮 先生	先生	2019年	6月	14日	金曜日	4限
		清風学舎			405教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
幼児と環境	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	長谷 秀輝 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒ 草花の写真をスライドで示し名前を答えさせたり、話の中にだじやれやギャグなどを盛り込み、学生がリラックスして授業に臨めるよう、先生ならではの授業の雰囲気作りをされていた。

⇒上欄にも書いたが、先生ならではの授業の雰囲気作りをされていた。また、授業進度もゆっくりであり、ついていけない学生はでないように見受けられた。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒個々の学生のペースで次第に授業に集中し、自然と全体統一に向うといった様子であった。先生が学生の自主性を信頼された授業であった。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
林崎 治恵 先生	先生	2019年	6月	13日	木曜日	2限
		学舎			402教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
ビジネス実務演習	<input type="checkbox"/> 必修	服部 文彦	先生
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒参観日では秘書技能検定の対策を想定した授業内容をされており、目標がより分かりやすく設定されていた。面接練習では試験官及び評価を学生が行っており、双方の立場を経験することで、より客観的に他学生の良い点や改善点を見ることができると感じた。ロールプレイングであっても実際に体験することの重要性を再確認することができた。
また、授業最後に振り返りをしながら、良い取り組みが出来ている学生の評価を教員と学生がそれぞれ行うこともモチベーションに繋がっているようだった。クラス全体が良い雰囲気が進んでおり、「良いところを伝えあう」という取り組みがその一助になっているように思った。

⇒先生ご自身もやわらかい雰囲気以学生とのコミュニケーションを取りつつ、学生への改善点は的確に指導されていたのでメリハリがついていた。
またロールプレイングではアドバイスをしながらも、学生の自主性を尊重していたので、どのようにしたら上手く進むのか試行錯誤する姿が見られたので、良かった。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒クラス全体が明るい雰囲気、1年生と2年生がお互いに良い影響を与えているように感じた。
2年生は試験官としてのコメントも的確で、相手の良いところを上手く拾いあげるので、1年生から感心の声が上がっており、その様子を受けてどのようにしたら社会人らしく振舞えるのか観察しようという様子が見受けられた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
森 麻希子 先生	先生	2019年	6月	20日	木曜日	5限
		清風学舎			403教室	

ライフデザイン
総合学科

授業名		授業担当者	
公衆衛生学	<input type="checkbox"/> 必修	吉井 珠代 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒教科書の内容で難しいところは、分かりやすい補足プリントを使用されていて、良かったです。教科書にとらわれず、学生の理解のレベルに合わせてプリントを使用することはよいと思いました。

⇒保健に関する用語など、難しい言葉を分かりやすい言葉や具体的な例を出して説明されていて、学生の理解が深まっているように感じました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒熱心に授業を受けている学生が多く、私語等もなく、集中していました。
教科書の大切どころに、先生の話を聞きながら、自らラインを引いたり、授業内容を聞きながらレポートにまとめたりしていて、意欲を感じました。

参観させていただき、ありがとうございました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
山田 秀江 先生	2019年	6月	24日	月曜日	3限
	清風学舎			404教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
医療事務総論	<input type="checkbox"/> 必修	伊東 めぐみ 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒授業のスピード（聞き取りやすいトーン、口調、話すスピードなど）が絶妙でした。

私自身、早口なため、今回の授業を参考に、今後は意識してゆっくり話す努力が必要だと感じました。

⇒この日のテーマは「公的負担」。制度として、多くの種類がある内容でしたが、教科書とパワー資料で一つひとつわかりやすく説明されていたのが印象的でした。

演習シートも、レセプトの実物への記入だったので、理解しやすかったです。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生の私語がないことに、ある種の驚きがありました。一部眠っている学生がいましたが、ほとんどの学生が真剣に説明を聞いていて、学生の目的意識の高さがうかがえました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
吉井 珠代 先生	清風学舎	2019年	6月	21日	金曜日	3限
						403教室

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
医療事務 I	<input type="checkbox"/> 必修	伊東 めぐみ 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
 ⇒学生に配布した手元資料とプロジェクターを一致させ、理解しやすくしていた点は、大変参考になりました。また、プロジェクターを大きく使い、余白に追加説明などを書くことでより一層理解を深めさせ効果的に使用していたと感じました。さらに、現場で実際に使用されている書類を配布することで、学生のモチベーションを上げていたのも効果的だったと思います。
 今後プロジェクターの活用も検討したいと感じた授業でした。

⇒90 分間の構成や時間配分も綿密にされていて、確実な知識の定着をめざすという意図を感じることができ、先生の努力をうかがい知ることができました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生は真剣に取り組んでいて、目的意識を強く感じました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
榊原 和子 先生	2019 年	6 月	11 日	月曜日	4 限
	清風 学舎			203 教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
表計算演習 I (Excel)	<input type="checkbox"/> 必修	安谷 元伸 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒当該授業は Excel の基礎的知識及び技術を習得するための演習である。授業の目標、進め方、注意点などの説明を受けたのち各自学生は課題をこなしていく。教員および助手が机間巡視していく。こまめに学生の求めに応じて巡回を行い、サポート体制は十分できており、学生の技術向上に資する有効な授業と感じた。大人しい学生にも教員が積極的に声掛けし目配りしている。学生は真剣な中にも楽しみながら課題に取り組んでおり、自ら選択した科目は、本来こうあるべきだと感じました。

⇒授業開始の立礼は授業と休み時間とのけじめをつけるためのものであるべきで、そのためには教員の掛け声を明確かつ毅然とすることで目的が達成されると思います。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生は先生に対する親しみを大変感じているようでした。パソコンの実技であるので、手を動かすことは重要ですが、先生が説明している間は聞く、または学生同士の私語は中断するほうが望ましいと思われます。授業開始から集中し始めるまで時間がかかるので、その時間を短縮できればさらに上達が加速されるのではないのでしょうか。集中し始めると（授業開始後 15 分程度経過）、驚くほどの集中した姿があり、素晴らしかったです。少しでもその時間を延ばせられればと思います。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
工藤 真由美 先生	2019 年	6 月	21 日	金曜日	4 限
	北条学舎			パソコン 2 教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
カウンセリング概論	<input type="checkbox"/> 必修	堀口 節子	先生
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒ピアサポーター取得のために必要となる科目であるので、参加させていただいた。講義の中で、現場で働いているカウンセラーを招聘し、カウンセラーが現場の話を行っていた。現場の先生が実際に来ることによって講義の雰囲気も変わり、緊張感も高まっていた。ゲストスピーカーは講義になれていないところもあるので、クラスの雰囲気や私語の注意などのサポートが必要かもしれない。

⇒堀口先生が行う心理学の教授法を学ぶために参加させていただいた。注目するところや必要な場所にレジメの穴埋めをさせることによって、講義を進めておられた。

若干私語をする学生がいたので、気になった。時折堀口先生のおときは注意をされていたが、ゲストスピーカーのおときはそのような注意はゲストスピーカーの立場ではやりにくいので行われず、私語が気になった。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒座席指定をしていない状態の割には私語が少なく感じた。学生同士が話し合いをしやすい雰囲気があったが、一方で私語が増えてしまうという点がデメリットと感じた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
赤田 太郎 先生	先生	2018年	6月	14日	金曜日	4限
		清風学舎			401教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
解剖生理学	<input type="checkbox"/> 必修	榊原 和子 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒

授業開始後、まずレジユメの説明をされていました。

- ・レジユメの行間が狭くなっているので注意
- ・質問等の疑問点は裏面を使って書いておいて後で受け付ける、等

私の場合、レジユメは自分が作成しているものなので、そのような説明が必要であるということに思い至っていませんでした。しかし、学生からするとそのような注意点を聞いてからレジユメを見たほうが、注意して見ようという意識が出てくると思いますし、内容も理解しやすくなると思いました。

自分の授業についても、取れ入れていきたいと考えています。

<p>⇒</p> <p>履修生の多い科目なので、広い教室を使用しても後ろのほうまで学生が着席しており、全員に向けて授業を行うだけでもかなりの目配り、気配りが必要だと感じましたが、学生を授業に集中させるために敢えて日常の体験談など身近な話題を取り入れておられて、学生を飽きさせず、90分間集中させる授業展開が素晴らしいと感じました。</p> <p>例えば「自立」と「自律」の違いについて、「自律」とは「神経が考え決めること」と説明され、「たとえば手を握ったときのドキドキ感」というように身近な体験を挙げておられ、楽しくわかりやすいお話が印象的でした。</p> <p>授業を参観したご意見・感想 及び改善策</p>	<p>⇒</p> <p>3限の授業という、食事後で学生が一番眠くなる時間帯ですが、ほとんど寝ている学生はいませんでした。</p> <p>解剖生理学は、読み方、書き方の難しい漢字が多く出てくる授業で、難しい漢字については黒板に板書して説明されていました。</p> <p>それについても学生は先生の説明を聞きながらきちんとレジユメに記載しているように見受けられ、授業態度で気になるところはなく、学生の印象はとても良いと感じられました。</p> <p>授業中の学生の態度や動きに対する ご意見やご感想など</p>
---	---

参観記録記入者		参観実施日				
伊東 めぐみ 先生	先生	2019年	6月	12日	水曜日	3限
		北条学舎			北6教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
医療事務総論	<input type="checkbox"/> 必修	伊東 めぐみ 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒・医療制度の複雑な内容を、順を追って丁寧に説明されていた。
・授業が粛々と進められていた。
・学生が集中できる環境が整っていた。
・医療の現場での応用例など、具体的に示されていた。

これらの指導上の工夫を取り入れさせていただきたいと思いました。

⇒大きな声で講義が行われており、また説明が非常に丁寧で、とても聞き取りやすく、わかりやすかったです。生活保護世帯の医療事務制度の複雑さを、淡々と説明されていて、学生に違和感なく受け入れられていました。テキスト、プリント、パワーポイントを効果的に使われていました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒難しい内容にもかかわらず、学生たちは集中して聞けていたと思います。わかりにくそうな学生には個別に説明されていて、学生の学びの状態にも配慮がみられました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
中川 玲子 先生	清風学舎	2019年	6月	28日	金曜日	3限
						403教室

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
ビジネス実務総論	<input type="checkbox"/> 必修	兵頭 眞由美 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒一般常識の小テストを実施し、生徒の就職試験の筆記対策を行っている。
また、資格試験の秘書検定の内容である一般常識対策になっているので、ビジネス実務総論の内容に即した即戦力の指導内容であった。

⇒現在の時事問題を取り入れて、新聞記事の内容を詳しく図にして創意工夫されていた。
現在の学生の新聞やテレビを見ない現状で、どのように経済の動き等を理解するように情報収集することが就職活動や自分自身にとって大切なことかを指導していく問題点である。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒積極的に質問もあり、とても授業に活気があった。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
服部 文彦 先生	2018年	6月	13日	木曜日	3限
	清風学舎			403教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
表計算演習Ⅱ (Excel)	<input type="checkbox"/> 必修	岡本 久仁子 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒Excelの上級内容を学習するため、問題は難しく学生は苦戦しながら演習課題を進める授業である。そこでまず、授業開始すぐにその日の内容や前回の復習を扱う問題（スタートアップ問題と呼称）を行うことにより学習レディネスを形成させる方法は、難しい内容だからこそ有効であると感じた。

また、問題の解説の際の提示について、アプリケーションの拡大表示機能を有効に利用しながらの説明が行われていた。そのため、座席後方から参観したが、表示についての見づらさを感じる事がなかった。見やすい表示・提示は内容の理解につながることから、今後の演習授業の解説の際に同様の手法を取り入れて活用していきたい。

⇒難解な問題に対しては、理路整然と説明がされていくため、問題の構造や要点の理解がしやすいように感じた。テンポよく解説が行われるため、作業が遅い学生にとっては、必死についていく必要があるデメリットはあるが、そこをTTの存在で補うことができているため、学生の学びとしてバランスは保たれていた。授業時間と問題内容を考慮すると、この展開がベターであるとも感じた。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒全員が集中して課題に取り組んでいた。この演習授業においては、非常に難しい問題も数多く見られ、課題以外に取り組む余裕はない。そのために、授業外のことや睡眠をする学生の姿は皆無であった。

早めに設定された課題を終えることができた学生は、課題に苦戦する学生のフォローを行うなど学び合いの姿勢が見られることもあるものの、今回は全員が授業内で自分の課題に精一杯に取り組んでいた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
安谷 元伸 先生	先生	2019年	6月	12日	水曜日	2限
		北条学舎			第1PC教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
乳児保育Ⅱ	<input type="checkbox"/> 必修	樋口 奈生 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒学生に興味関心を持たせるために、資格を駆使しての授業を展開された。テキストやその関連の教材を OHC で映し出されて解説された。

ポイントポイントを明確にすることで、どの箇所が重要事項になるかが良く理解できる工夫もされていた。

また、ご自身が保育現場でも経験されているため、ご自身の失敗例など具体的に提示されているので、学生は良く理解できているような印象を受けた。

⇒90分を持って余すことなく、上手く活用し、学生を飽きさせない工夫が随所に見受けられた。

また、一方通行の語りではなく、学生に問いかけたりするアクティブラーニングを意識した授業をされていた。

ただ、1点気になったのは、ノートに書き取らすことが殆どなかった点のみが若干気になった。学生が復習するための記録が手元にはないのではないかと懸念である。しかしながら、たまたま参観させてもらった時間だけが、その様な授業展開であったかも知れない。

**授業を参観したご意見・感想
及び改善策**

⇒感心したのは、出席している学生が誰も寝たりせずに、授業に取り組んでいたことである。時折、別のことをしているような学生も見受けられたが、それは一時的で、先生からの指示については手を抜くことなく対応していたことには感心した。質問も随所にしており、上手に返答されていた。

**授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など**

参観記録記入者		参観実施日			
合 田 誠 先生	2019 年	11 月	15 日	金曜日	4 限
	清風学舎		小児保健実習教室		

保育学科

参観授業科目名	授業担当者
教育実習指導Ⅰ	山田 秀江 先生
<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択	

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒

学生の活動が「模擬保育」「講義（板書）」「おもちゃ制作」「教材研究」と区切られていて、90分があったという間でした。次に何をするのか明確な教示があり、学生に分かりやすいと感じました。学生にさせる活動を複数用意するのは準備が大変だと思いますが、学生の集中力を切らせない良い工夫だと思いました。

また模擬保育は3～4人の少人数グループで実施されており、経験の少ない1年生が過度に緊張せず取り組める配慮が感じられました。

⇒

指導案の作成についての講義では、各欄について必ず実例とともに丁寧に説明されており、「メモしておくといいよ」と声掛けもされていました。実物や写真などを提示されると、学生はさらにイメージしやすくなり、記憶にも残りやすいかもしれません。書き物の指導は、苦手な学生ほど書きたがらず苦勞しますが、成長した2年生の様子も聞かせていただき、継続的な指導と実習での学びの意義をあらためて感じる機会に

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒

5限目の授業でしたが、ほとんどの学生はどの活動にも熱心に取り組んでいたように見受けました。

模擬保育で用いる絵本選びに学生の個性も表れているなあと興味深かったです。読み聞かせの経験だけでなく、評価することの経験も学生は積んでいると感じました。どのグループも真面目に取り組んでいましたが、メンバーによって経験の質も変わるように思われます。グループ学習の難しさを私も感じています。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
鍛治谷 静 先生	2019年	11月	15日	金曜日	5限
	清風学舎			402教室	

保育学科

参観授業科目名	授業担当者
幼児と人間関係	山田 秀江 先生
<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒ 【挨拶】・挨拶前にまずいらない荷物、食べもの、携帯を机上から片付け指導

- ・起立の号令後、直ぐに立ち、しっかり挨拶するまでやり直し指導
- ・学生の日ごろの良い行動を褒めたうえで、「今日もしっかりやりましょう」と導いていた。
- ・パワーポイントによる教授（30分弱）の後、テキスト、ワークシートを使って個々に考えさせ（3分）、記入後、事例やご自分の保育経験からお話をされており、凄く分かりやすかった。
- ・保育の事例をあげ「あなたならどうしますか？」という問いで自問させる時間がとてもいいと思った。

⇒
 授業展開の流れがとてもよく、気持ちをうまく切り替えられる授業だと思った。
 例えば、聞く・書く・考える・意見交換するなど、メリハリがあつていい。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒
 学生にとっても、テキスト・スクリーン・プリントへと授業が展開し、飽きないので疲れた様子は感じなかった。

私の造形の時間はつくるだけに陥ることがあるので、「聞く・見る・つくる・考える・書く」を取り入れてみたいと思った。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
香月 欣浩 先生	2019年	11月	30日	土曜日	2限
	清風学舎			203教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
キャリアと教養	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	鍛治谷 静 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒授業の本題であるDVD映像（12分間）を視聴した上で、コメントシートに記入をさせていた。観点を絞り込み、ステップを踏む形式で、シートが作成されており、学生がコメントしやすい工夫がされていた。

⇒グループディスカッションを取り入れていた。話し合う前には、口頭で、話し合う際の留意点（ルール、マナー）を確認されていた。話し合うことも不慣れな学生にとっては、ルールを意識させた上で、参加者が平等に話し合える環境を作ることが大切だと感じた。

⇒一度話し合いをした後に、考える視点となる資料を提示し、さらに考える問いかけをされていた。そのことで、考える視点を変えてさらにディスカッションができていた。

⇒落ち着いた雰囲気での授業が進行されていた。伝える言葉を丁寧に選ばれているのだと感じました。学生に正しく、伝えることを、意識していきたいと思いました。

⇒コメントシートは、記入課題は、プリンジェクターで示し、シンプルに罫線のみでの提示であった。段階を追って記入させるための工夫だと感じた。今後、自分の授業でも、学生に記入させる際に、同様の形式を取り入れてみようと考えた。いつも、プリントに質問を記入していたので、進行により提示方法を工夫していきたいと思います。

**授業を参観したご意見・感想
及び改善策**

⇒「出生前診断」というテーマは、内容として重たいテーマであったが、学生たちが真摯に向かい合っている姿勢が印象に残った。

⇒授業後、「先生ならどうする？」、「授業の後、友だちといろいろと話をしたよ」、「むずかしいなあ」と、言った質問や感想を複数の学生から受けた。

⇒授業においては、知識や答えを教えるだけではなく、考える機会を提供することの大切さを改めて、重要だと思った。

**授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など**

参観記録記入者		参観実施日				
金川 朋子 先生	先生	2019年	11月	12日	火曜日	1限
		清風学舎			405教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
教育実習指導 I	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	山田 秀江 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒実習指導案作成についての授業であったが、手作りの掲示物と板書を使って説明しておられた。オーソドックスな（一見古い）手法だが、掲示物の内容や掲示のタイミング、板書のスピードなど、遅すぎず早すぎず絶妙のタイミングで、とても解りやすく集中して聞くことが出来た。

私は往々にして、PCやプロジェクタ、映像教材による掲示や説明に頼ってしまいがちだが、教員が板書して示すのが、学生にとって一番写し易いスピードなのだという事に改めて気付くことができた。

⇒一番後ろの席で参観させていただいたが、掲示物の字が（字が小さくて）少々見にくい部分もあった。

しかし、話し声のトーン、スピード、板所のスピード、書く量など、とても聞きやすく、見やすく、授業内容も含め大変参考になった。

有り難うございました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒このクラス（1組）の学生は私が担任で、普段から明るく元気なのは良いのだが、羽目はずして私語をしてしまうこともある。また、2～5限まで続く授業の5限目なので、はたして集中できるのか心配していたのだが、一部の学生が私語をする以外、とても集中して授業に望んでいた。実習指導案の書き方という、保育の学生にとって必須の授業内容であったので、集中して当然なのかもしれないが、普段のこのクラスを知っている私にとっては、良い意味で驚きがあった。

授業中の学生の態度や動きに対するご
意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
千田 耕太郎 先生	清風学舎	2019年	11月	29日	金曜日
		5限 402教室			

保育学科

参観授業科目名	授業担当者
乳児保育Ⅱ	樋口 奈生 先生
<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択	

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒1. 授業内容に即した学生への発問が、量的にも内容的にも適当で、かつそのタイミングが絶妙で、その為に学生がよく授業に集中しているように感じました。ぜひ自分の授業でも発問について工夫しようと思いました。

2. 1とかかわって、発問して学生に尋ねる際には、学生の名前を必ず呼んでいて、かつ答えやすいように、答えと関係する前回の授業での内容を再確認したり、伝えたりして促している点が、良いなと感じました。自分の授業でも取り入れたいと思いました。

3. パワーポイントが、レイアウトが良く見やすく、また写真や絵図を豊富に取り入れていて分かり易く、出来る範囲で真似をしたいと思います。

⇒授業全体が、とてもテンポ良く進行していて、アクティブな印象を強く受けました。そして最初の出欠確認でも同様に感じたのですが、授業中常に学生ファーストを実践していらっしゃるなどという印象を受けました。それは、学生にとって分かり易く理解し易い授業を意識しながら丁寧に行なっているからではないかと推察します。エピソードとしては、学生が質問した際に、質問の内容を聞き取る先生の姿勢や態度に誠実さと丁寧さが溢れていたことです。素晴らしいと思いました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒説明や指示等が、はっきりとして明確かつ判り易いので、授業に集中している学生がほとんどだった。特に先生ご自身の経験に基づくエピソードは、どの学生もとても良く集中して身を乗り出すようにして耳を傾けていて素晴らしいと思いました。また、授業の内容がプリントやPPも含め結構盛りだくさんで時間的にどうかな?!と思っていたのですが、終了前に「まとめ」の時間をつくり振り返りや、質問の為の時間を保障されていて、学生も満足そうな様子でした。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
長谷 秀揮 先生	2019年	11月	29日	金曜日	4限
	清風学舎			小児保健実習室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
教育相談	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	堀口 節子 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒ 前回授業の振り返りを授業の初めに丁寧になさっていました。その中で、前回授業で行った事例考察について、学生の解答例でよいものを今回の授業のプリントに組み込み、解説をしながらコメントをされていました。受講学生に応じた授業内容になるように工夫されていました。

⇒ 上記した通り、受講学生に応じた授業となるように工夫され、授業のご準備に大変注力されていることがわかり、頭が下がる思いでした。本日参観させていただいた部分の授業準備だけでも、たいへんなお時間を割いていただいていることと思います。学生自身の考えを書かせ、それを次回にフィードバックするという一連の流れは、本気で学ぶ学生にとっては深い学びができる方法だと思いました。

学生同士の学び合いという観点からはグループでの意見共有などもできると、また違った新たな学びの可能性もあると感じました。

**授業を参観したご意見・感想
及び改善策**

⇒ 先生の解説を聞きながら、プリントに記入したり、自分の考えを書いたりするなど、スムーズに授業に参加していました。学生が記入する時間の取り方も先生がちょうどよいくらいでなさっていましたので、私語をすることもなく学修を進めていました。

**授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など**

参観記録記入者		参観実施日				
林崎 治恵 先生	先生	2019年	11月	28日	木曜日	2限
		清風学舎			203教室	

保育学科

参観授業科目名		授業担当者	
キャリアと教養	<input checked="" type="checkbox"/> 必修	千田 耕太郎 先生	
	<input type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒授業内容としては大きく二つの目的があり、丁寧な字で感謝の手紙を作成するグループと、少人数での面接練習を受けるグループに分かれての授業であった。丁寧な字を書く際にはゆっくりと心を静めて書くことを伝えており、文字を書くというシンプルな作業だが、その時の心の在り方でどのような結果が得られるかが良く分かった。

また、重要なことを述べる際には必ず注目するように言葉がけをしており、学生が集中して話を聞くことができる態勢を整えていた。一見当たり前の事かもしれないが、意識づけと心構えの大切さを再認識することができた。

⇒中には感謝の手紙の文面を考えるのが難しいのか、手が止まっている学生もいたが、個別に適宜アドバイスをすることによって学生のモチベーションが維持されているように感じられた。保育士や幼稚園教諭を目指す学生にとってもそうだが、我々教員も適切な言葉がけをし、学生の模範となるように努めなければならないと改めて思った。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生は全体的に集中して作業に取り組んでいるように見受けられた。面接練習から帰って来る学生は、それぞれ緊張が解けたためか、少し興奮気味に感想を述べていた。それを受け止め、話を聞くことによって振り返りにも繋がっているように感じた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日			
森 麻希子 先生	2019年	11月	26日	火曜日	1限
	清風学舎				405教室

保育学科

参観授業科目名	授業担当者
保育者論	長谷 範子 先生
<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択	

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒○板書が効果的で、分かりやすいところを取り入れたいです。

○学生が集中して取り組めるように、考えて作業する活動があり、また自分を見つめるきっかけになるようなテーマを与えておられたので、真剣に考え取り組んでいました。ただ書かせるだけでなく、木の絵にシールを貼っていくという活動を取り入れられ、学生も楽しんで取り組んでいました。シールを貼るという作業を通して、自分の思考（能力）を可視化し、見えない力を分かりやすく表現する方法を工夫されていて参考になりました。

⇒学生がよく話を聞き、自分を見つめながら授業に参加しており、「保育者」となる自分を客観的に捉え、理解できるような授業だと感じました。

自ら考えて表現するという作業を取り入れられており、学生が集中して取り組んでいたため、90分が短く感じました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生は先生の話をよく聞き、真面目に作業したり、周りの友達と話し合ったりして、楽しそうに取り組んでいました。

一部（二人）の学生で集中できない姿がありましたが、先生が注意されると、それを素直に聞いていました。しかしそれが継続せず、同じことを繰り返していたため、指導の難しさを感じました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
山田 秀江 先生	2019年	11月	27日	水曜日	3限
	清風 学舎			402 教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
接遇演習	<input type="checkbox"/> 必修	服部 文彦 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒授業全体の雰囲気、授業進行スピード（聞き取りやすいトーン、口調、話すスピードなど）が絶妙でした。また、実技があるので学生の受講姿勢もよく、明るく楽しい授業で、大いに参考になりました。

⇒参観当日は『接遇検定の実技テスト』実施日でしたが、受験者には「質疑問題と販売商品の実物」を用意し、適切な場所にセッティング。
また、テストを待つ学生には、「秘書検定の練習問題」を準備されていて、授業準備にかなりの時間と労力を使っておられる様子がわかりました。
学生も事前学習が行き届いていて、みな良好な成績だったようです。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒誰一人眠る学生がいない、受験待ちの時間も与えられた問題を解いているので、受講態度は良好でした。しかし、シラバスによると、毎回の授業において“スーツ着用など身支度を整えること”となっていたのですが、数名の学生は、実技テスト受験時のみピシッと整えるが、受験終了と同時に髪をほだき、上着を脱ぎ、言葉遣いも乱暴になるといった行動をとったので如何なものかと思いました。せめて、授業時間中は望ましい身支度、態度をとるよう指導されるのが良いのではないかと感じました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
吉井 珠代 先生	2019年	11月	29日	金曜日	4限
	清風学舎			404教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
医療秘書実務	<input type="checkbox"/> 必修	兵頭 眞由美 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
 ⇒①板書時、白板の中央に縦線を引き、説明を加える方法が大変参考になりました。
 ②話し言葉がはっきりとしていて、語句や語尾等が明確で、明快な授業展開に繋がっていたと感じました。
 ③理解を深めるために既習の知識を活用する。計算式においても正解を導きだすために画一的な方法の明示だけではなく、学生個々の理解度に応じた指導がされていると感じました。

⇒講義内容にメリハリがあり、授業展開を工夫されているという印象を強く持ちました。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒学生の受講態度に応じた確かな指導をされ、全員参加の授業ができていたと感じました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
榊原 和子 先生	清風学舎	2019年	11月	28日	木曜日	3限
						403教室

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
マルチメディア演習	<input type="checkbox"/> 必修	森田 浩司	先生
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒本日用うこと、授業の90分の見通し、全15回の中での位置づけがまず初めにしっかりと学生に明示され、学生が本時の目標を明確に意識して授業に臨めるよう工夫されている。とてもスムーズに授業運びがなされていることは取り入れたい。てきぱきとはきはきとされており大変聞き取りやすい。先生の作業工程、手元はカメラを通して前のスクリーンに映しだされ、口頭説明でもよくわかる説明ではあるが、実物の回路などを画面で見ながら進められるのでよりわかりやすい。自己の講義系科目でも何らかの形で導入できれば学生にとってわかりやすくなるのではと感じた。

⇒本日は音を出力する装置、ブザーをほかの装置に応用するための基本、さらに可変抵抗器を使ってLEDの明るさ調整や音量調整への応用などが実際になされた。一通り説明、デモンストレーションがなされると、机間巡視、学生の進行状況を把握し、質問等に答え、逐一疑問を解消していく。よく全体の学生を見ていると思った。授業の組み立ても学生が易から難へ理解しやすいように組み立てられ、配布プリントもイラスト入りで大変見やすく、理解に直結するものであり素晴らしいと感じた。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒講義科目とは異なる集中力や得意分野教科への集中傾注ぶりを見て大変感動した。自己顕示の強い学生に対しても教員が的確に丁寧かつ毅然と対応していて授業に活気がある。学生は的確な質問をしたり、熱心にわかろうという態度を示し、教員の手順を指摘したり（集中していないと気付かないような）する。普段なかなか使わない敬語を使って質問し、大変良い雰囲気は授業によって醸成されていた。素晴らしい。できた学生がまだできていない学生に教えたりすることで相互学習の場面も多々見られて良かった。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
工藤 真由美 先生	先生	2019年	11月	27	水曜日	1限
		北条学舎			北パ2教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
コミュニケーション演習	<input type="checkbox"/> 必修	伴 裕果 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒ディスカッションで講義を進めているスタイルだった。学生にテーマを与えて、その内容に賛否や考え方を尋ね、それぞれ学生が答えていた。取り上げていたテーマは『出産の立ち合い』でした。テーマがセンシティブなものだったのですが、私も経験者として発言させていただきました。経験者が話すことによって、事前に調査した内容と共通している部分や異なる部分があったと思うので、その点を配慮して、1事例に過ぎないことを強調しました。学生に対しても新たな発見があったのではないかと感じます。

⇒先生の指示が唐突で曖昧な部分があるため、学生が考えているときにも話しかけたりしていたので、学生の考えているときには少し間を取ったほうが良いのではないかと感じた。学生はそのペースには慣れているものの、議論というよりも、感想を引き出される印象で、なにかとにかく一言いうような状態になっていた。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒ディスカッションでは学生間が意見を交わすことが理想と考えるが、車輪型のように先生を中心のハブとしてそれぞれ学生が個別にやり取りしているような印象を持った。学生間のコミュニケーションを促すものの、学生自身が考えを整理することができておらず、何を議論していいのかもわからない印象を受けた。ディスカッションの目標を伴先生に尋ねたときに、ゴールはないと話されたので、何を議論していいのか私も混乱してしまった。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
赤田 太郎 先生	先生	2019年	11月	29日	金曜日	3限
		清風学舎			404教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
医薬と検査	<input type="checkbox"/> 必修	能美 智子 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒生理、疾患、薬の解説は学生にどうわかりやすく説明するか、いつも悩むところですが、今日の授業ではたくさん種類がある甲状腺のホルモンについて、学生の身近なものに置き換えて説明されていました。
定期試験に例えて、「TRH→能美先生は定期試験をしてくださいと短大から依頼された TSH→試験問題を作成した T3・T4→学生が試験問題を前にスタンバイ FT3・FT4→学生が試験問題を解く」
ホルモンごとの機能がわかりやすく説明されていて素晴らしいです。
難しいとあきらめずにこういうピッタリくる例えを探して説明できるようにしたいと思います。

⇒
穴埋め問題、記載プリントなど、手を動かしているような状況を間断なく作り、それでいて息が詰まらないように途中でリラックスできる時間も入れておられて、そのバランスがとても良いと思いました。
検査や薬の内容を説明する授業となると、どこまで説明するか、どの程度の難易度にするか、加減が難しいところだと思いますが、学生のレベルにちょうどぴったり合っていて、難しすぎず易しすぎずという、適切な難易度をつかんでおられるところも素晴らしいです。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒40名近くの履修生がいる授業で、しかも5限の授業ですので、学生は疲れ果てて睡眠学習に入っているもおかしくないと思いますが、ほとんどの学生がしっかり前を向いて授業を聞いていました。素晴らしいです。
最初のほうは学生の話し声が多い時間もありましたが、よく聞いていると授業内容について話しているようでした。勝手に話すのは良くないとは思いますが、私語というわけではなさそうでしたし、徐々に授業に集中していき話し声もなく静かになりましたので、学生の態度も非常に良いと感じました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
伊東 めぐみ 先生	2019年	11月	28日	木曜日	5限
	清風学舎			403教室	

参観授業科目名		授業担当者	
調理学演習	<input type="checkbox"/> 必修	寺石 佳世 (小川徹朗)	先生
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
 ⇒当日は、元シェラトン都ホテル大阪のシェフ、パティシエの小川徹朗先生をお招きしての実習であった。小川先生が製菓のデモンストレーションを師範台で行なわれた後、学生の製菓技術指導を、学生の間に入って行なわれた。
 寺石先生は、学生と小川先生の間で、的確に学生の動きなどの指示を行われた。参観させていただき、小川先生の、余裕を持ちながらも、時間配分に気を配られた丁寧な説明や的確な技術指導全般、寺石先生が学生の積極性を大切にしながら的確に指示されていた点などを、私の授業にも取り入れたいと思った。

⇒小川先生からご指導いただいたことは本当に数多くあった。調理器具の持ち方、泡立ての仕方、その他製菓技術の基礎の部分から丁寧にご指導いただき、学生は忠実に実行していた。その結果、非常に難易度の高い製菓演習が、非常に円滑に進められていた。また、寺石先生は、小川先生のご指導の合間に、次々と、常に細やかに気を配られており、演習が非常にスムーズに進行していた。結果的に完成度の高い出来上がりとなり、大変充実した授業

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒小川先生のデモンストレーションや説明の際、学生は非常に熱心に学んでいた。例えば、説明に聞き入り、注視するのはもちろんのこと、見えない時は、立って先生の側まで行って、のぞき込んだり、メモを取るなど、大変印象的だった。学生の学びの姿勢、気の使い方、製菓技術について、小川先生からお褒めのお言葉をいただいた。
 そのような、レベルの高い、完成度の高い演習が可能となった背景には、毎回の調理学演習で、寺石先生が熱心に、また丁寧さの中に厳しさのあるご指導を続けられてきたことがあると、参観して感じた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
中川 玲子 先生	先生	2019年	11月	29日	金曜日	2限
		清風学舎			清調理室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
食からの健康美 (インナービューティー)	<input type="checkbox"/> 必修	清水 幸子 (関 宏美)	先生
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒学生と会話し、学生の疑問や興味に合わせて講義、演習指導が行われていた。
要点については、前回授業の復習を兼ね、何度も繰り返し伝えていた。
今回は、薬膳メニューの試食、自分の好みの薬膳茶をブレンドする演習授業であったため、より具体的に、「薬膳」や食から作るからだ、体調についての要点が伝わっているようであった。学生は、積極的に質問し、参加していた。
私の授業においても、学生の興味や積極性を引き出す授業進行方法、何度も繰り返し要点を伝える授業方法を取り入れたいと思った。

⇒朝早くから、演習準備に入られ、複数の食材やレシピ、お茶などを紹介される演習で、先生の熱心なご指導姿勢を有難く思った。 学生一人ひとりに丁寧に指導されていた。	⇒学生は、積極的に演習に参加していた。概ね、熱心に学び、課題を作成していたが、一部の学生に私語がみられた。演習授業の場合にはありがちではあるが、全員の学習効果を高める意味でも、授業内容とは異なる内容の、“所謂”私語については、止めさせる厳しさも必要ではないかと思った。
授業を参観したご意見・感想 及び改善策	授業中の学生の態度や動きに対する ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
中川 玲子 先生	2019年	11月	30日	土曜日	2限
	北条学舎			北調理室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
コミュニケーション演習	<input type="checkbox"/> 必修	伴 裕果 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫
⇒コミュニケーションの発展（積極的傾聴）相手の伝えようとする情報や感情をより正確に把握するための積極的傾聴技法を使い、話を発展させるような内容であった。

今後は、アサーション技法、コーチング技法を勉強して自分の授業に活用できるようにしていきたい。

⇒特に伝え方（アサーション技法、コーチング技法） 言いにくいことを伝える方法、相手をその気にさせる伝え方について知り、使うことを学んだ。

グループで討論していく中で、学生が各自の意見を踏まえて他の意見を踏まえて、学生全員が意見を積極的に相手に伝える難しさが伝わってきた。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒とても真剣に討論しており、学生の意外な一面が見学できた。自分の意見をしっかり相手に伝え、他の意見と自分の意見を踏まえて積極的に討論していた。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者		参観実施日				
服部 文彦 先生	先生	2019年	11月	29日	金曜日	3限
		清風学舎			404教室	

ライフデザイン
総合学科

参観授業科目名		授業担当者	
ウェブプログラミング演習	<input type="checkbox"/> 必修	平塚 聡 先生	
	<input checked="" type="checkbox"/> 選択		

授業を参観して、ご自分の授業に取り入れたいと感じた教授方法や指導上の工夫

⇒html、css、変数制御、スクリプトなど、内容は若干難しいものであるが、理解して技術を獲得できれば、実際に企業のホームページ担当やwebエンジニアとして働く場合に有用となるスキルが多く学べる学習内容については、何かしら担当する授業に反映させてみたいと思いました。

⇒作業説明時に、複数ウィンドウを開きつつ、特に記述した内容が実際のweb上で稼働するか、反映しているかどうかを確認しながらソースコードを見せる方法は、学生にとっても分かりやすい表示方法だと感じました。

⇒提示資料でhtml要素ごとに色を変えてある資料については、視認性が高く、学習者にとっては分かりやすい資料となることから、今後自分の担当授業の資料を作成する際にも取り入れたいと思います。

⇒用語の説明の際、学生に対して確認等がないため、たとえ先週学んだ内容であっても、どこまで理解が得られているか不明瞭の状態が授業が進む点が少し気になりました。先週の学習内容を復習する時間や問題の設定、確認のための学生への声掛けがあると良いと思いました。

⇒新用語が登場した際は提示資料上で目立つように明記したり、プリントに線を引かせる等の学生への呼びかけが欲しいと感じました。

⇒学生の集中力や理解状況を鑑みると、授業開始時の説明の長さや授業全体の説明と作業のバランスを一考する余地があるかと思います。

授業を参観したご意見・感想
及び改善策

⇒今回、IDやCLASSといった指定を使用しないで進みますが、その理由がはっきり明示されなかったために、学生は意味が分からず説明を聞いていたように感じました。

⇒説明中は動かない学生たちも作業となると真剣に取り組んでいました。今回の内容は書き換えや新しい内容となる無名関数等の内容が難しいものであったためか、配布プリントを見て、各自集中して作業していました。

⇒作業に取り組んでからは、学生たちはコードの記述に集中していましたが、少し質問がしづらい空気感があるようにも思えました。

授業中の学生の態度や動きに対する
ご意見やご感想など

参観記録記入者	参観実施日				
安谷 元伸 先生	2019年	11月	11日	月曜日	1限
	北条学舎			第2パソコン教室	